

注意事項

- 登山・ハイキングツアーは、いわゆる「観光」ツアーではありません。自分のことは自分でするように心がけ、マナーとルールを守り、メンバー全体の動きをみてチームワークで楽しい山歩きにしましょう。
- 悪天候の場合でも出発しますが、行程表はあくまで天候・登山道の状況の良い場合を目安に組んでいます。参加者全員の安全を最優先し、急遽予定を変更する事もあります。その時は、プランナー・ガイド(リーダー)の指示に従っていただきます様お願いします。
- 自分勝手な行動をする方・まわりの方に迷惑になる様な行為をする方、又は同行するプランナーやガイド(リーダー)の指示に従わない方、服装・装備が不備で安全性に問題がある場合、その時点でご参加をお断りすることもあります。
- バス車内は禁煙ですが、登山休憩中も喫煙マナーにご配慮をお願い致します。

以上の事をご理解いただいた上でご参加ください。

みなさまの旅が素晴らしい旅になります様にスタッフ一同、精一杯努力します。

ご協力の程、よろしくお願い致します。

「靴底はがれ」にご注意！

使用頻度に関係なく、登山中に突然靴底がはがれてしまうトラブルが多く発生しています。事前に靴底の状態をチェックしてください。

ストックご使用の方へお願い！

登山道破壊を防ぐため、ご使用の際は必ずストックの先端にゴムキャップの装着をお願いします。

熊避け鈴の使用についてのお願い！

団体ツアーになりますので、みなさまが使用されると大きな音となり、周りの方々に不快な思いをさせるかもしれません。ツアーにご参加の際は、外してお越しく下さい。

山歩きの服装と装備 登山の基本的な装備として・・・

① 両手をはなして歩けるようにリュックサック

「大は小をかねる」と言いますが、比較的大きなリュックサックにゆとりをもって荷物を詰めるのが好ましいです。お弁当を持って歩きますので、少し空きをつくっておいてください。

② 歩きやすい靴(軽登山靴・トレッキングシューズ・ウォークシューズ)

靴底が厚めで彫りの深いものが好ましいです。出来ればくるぶしが隠れるくらいのハイカットの靴が好ましいです。

③ 帽子・バンダナ等と手袋

手袋はもちろん綿の軍手でもいいですが、化学繊維のものが好ましいです。日よけのバンダナ・帽子は必需品。

④ 雨具・防寒具(カッパ)

カッパは山歩きの絶対必需品。どんなに晴れていても持ち歩く癖をつけましょう。傘は便利な場合もありますが、山では全く役に立たないこともよくあるので、少しでも荷物を減らすことを考えるならカッパだけ持つのが好ましいです。ポンチョは風が強い時、役に立たないので上下セパレートのカッパが好ましいです。

⑤ 水筒(今回の行程での水は1リットルくらいが目安)

個人差はありますが、少し予備も考えて1リットルくらいを目安に水・お茶。スポーツドリンクなどを入れた水筒を用意してください。

[その他ポイント]

衣服類はできれば化学繊維のものをご用意ください。薄手のものを重ね着するのがポイントです。すぐ脱げて、すぐ着られるようにパッキングしましょう。綿製品は濡れると乾きにくいので登山向きではありません。

又、買ったばかりの靴は必ず慣らしてから登山に使用してください。

初めて山歩きされる方は驚かれるかもしれませんが、山の最低限必需品はカップとライト(ヘッドランプまたは懐中電灯)です。どんなに晴れていても、どんなに行程が短くても最低限のトラブル対策として必ずリュックに入れておきましょう。